

本格的な出水期に備えた洪水対応演習の実施について

～大規模出水を想定した洪水対応演習を行い、来たる出水期に備えます～

新庄河川事務所では、梅雨・台風等の本格的な出水期を前に万全を期すため、関係機関と連携し大規模な出水・堤防決壊等の重大被害を想定した「洪水対応演習」を実施します。

この演習は、洪水時の防災体制に万全を期するため、本格的な出水期を前に毎年実施しているものです。

1. 実施日時: 令和3年6月 4日(金) 9:00～17:00
ただし、当日、洪水や地震の発生により、中止となる場合があります。
2. 実施場所: 新庄河川事務所
3. 参加機関
東北地方整備局、山形地方気象台、真室川町、防災エキスパート
4. 実施内容
 - (1) 情報伝達演習
洪水予報、水防警報、洪水予測、被災情報等
 - (2) 洪水対応演習
 - ・ホットライン(電話)・TV会議による情報共有の訓練
 - ・河川巡視点検・報告システム等各種防災システムによる訓練
 - ・管内における破堤等の重大災害を想定し、被災箇所の調査、状況把握及び緊急復旧工法検討等の演習
5. 取材について
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、電話、Web等による取材とさせていただきます。

<発表記者会: 新庄新聞放送記者会>

問い合わせ先			
新庄河川事務所	電話0233-22-0262 (調査課)		
副所長(技術 河川担当)	やまかげ 山影	しゅうじ 修司	(内線204)
建設専門官	かまだ 鎌田	むつみ 睦	(内線401)

「令和3年度 洪水対応演習」のポイントについて

ポイント1) 10:00頃

11:00頃

新庄河川事務所と真室川町長とのホットライン（TEL）による情報共有

ポイント2) 13:10頃

氾濫発生に伴う新庄河川事務所と真室川町長とのホットライン（Web）

破堤等重大災害速報

ポイント3) 14:00頃

緊急災の申請、緊急随契

【過去の演習状況】

